

第188回人権擁護調査委員会/遺伝子研究に関する倫理委員会合同委員会(迅速審査)

日 時 2012年3月9日(金) 13時30分～14時15分

場 所 〔広島〕 C-211 〔長崎〕 顧問室(テレビ会議)

<遺伝子研究に関する倫理審査>

	部 名	研究課題名	審査結果	議事要旨
1	放射線生物学 /分子疫学部	「RP4-09 ワクチン接種応答に対する放射線被曝と加齢 の影響」の変更	承認	<ul style="list-style-type: none"> ◆測定信頼性をみるということならば、性別、年齢のみで行った方が良く考える。被曝線量を送ると、へんに操作可能性を生じ良くないのではないか。役割分担から考えても測定者が使わない方が良い。提供するデータは性別、年齢のみとすること。 ◆研究計画書の「対象と方法」、『免疫生体指標測定』中、Dr. Sempowskiが担当する測定について記載されている箇所に、測定データの精度管理について追記すること。

* 上記のことについて適正に修正されたことを確認して承認とした。

<疫学研究に関する倫理審査>

	部 名	研究課題名	審査結果	議事要旨
2	臨床研究部	被爆二世における甲状腺新鮮凍結標本の継続保存	承認	<ul style="list-style-type: none"> ◆標本を収集したときの同意書には、「保存」についても記載があるのか。→「保存」についての記載はある。 →そうであれば、倫理審査申請書Ⅱ-3(インフォームド・コンセントの手続き及び方法)において、インフォームド・コンセントは試料を保存した際、すでに取得しているので、その旨を記載すること。 ◆また、倫理審査申請書Ⅱ-4(インフォームド・コンセントを受けないで簡略化・免除を行う場合)において、インフォームド・コンセントは試料を保存した際、すでに取得しているので、記載は不要である。
3	疫学部	アジア人コホート研究コンソーシアム データ使用に関する補遺:アジアにおける肥満度と心臓血管疾患死亡率との関係	承認	(特に問題なし)

* 上記のことについて適正に修正されたことを確認して承認とした。